

「防災ゆうストレージ」が「2022年度グッドデザイン賞」を受賞

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 衣川 和秀／以下「日本郵便」）が寺田倉庫株式会社（東京都品川区、代表取締役社長 寺田 航平／以下「寺田倉庫」）と共同企画した防災向け宅配型トランクルーム「防災ゆうストレージ」が、このたび「一般・公共用システム・サービス」のカテゴリーで2022年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。

防災ゆうストレージは、2022年2月1日に開始した新サービスです（※）。

本サービスは、地震や台風に代表される自然災害が日本各地で発生し、近年中に大地震の発生も予測されている中、有事の際に地域のお客さまの不便や不安感を軽減したいという思いから生まれました。このたびの受賞を契機に、ますます多くのお客さまに本サービスを認知いただき、もしものときに安心をお届けできるよう、サービス向上と積極的なPRに努めてまいります。

（※）災害に備え、「長期の避難生活に必要となる日用品」や「思い出の品などのなくしたくない大切なものの」を、専用ボックスでお預かりし、居住地域とは異なる都道府県の硬質地盤な土地に位置する、寺田倉庫が管理する耐震基準を満たした倉庫で保管します。もしものときには、インターネット上での取り出し手続により、避難先など、ご希望の場所にゆうパックでお届けします。

【審査委員コメント】

災害時に「日常を取り戻す」をコンセプトに、いわゆる防災備品のみならず、自分や家族ならではの必需品や愛着品、思い出の品をストレージに備えてそれらの被災を防ぐとともに、災害時にゆうパックで配達するサービス。「いつもの暮らし」を少しでも再び味わうためにという目につけどころ、それぞれのアセットを活かした事業者連携ならではのインフラ活用などが評価された。

（参考1）防災ゆうストレージのご利用方法

お客様ご自身のスマートフォンやパソコンから、防災ゆうストレージのWebサイトで会員登録と利用申込をしていただくことで、ご利用いただけます。

＜サービス紹介Webサイト＞

https://www.post_japanpost.jp/life/you_storage/introduction/index.html



GOOD DESIGN AWARD
2022年度受賞



防災ゆうストレージ

JP 日本郵便 × TERRADA

（参考2）グッドデザイン賞とは

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です（運営：公益財団法人日本デザイン振興会）。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。

受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

<https://www.g-mark.org/>

以上